

## I 開会行事

### (1) 会長あいさつ

宮崎大会が昨年度無事終了。本年度の神戸大会、次年度の青森大会の開催地へ運営資料データ等の提供を行っている。全国大会の開催を通して、知的部会の大切さがわかった。本年度より、研究大会の運営をローテーションで担当することになり、昨年度よりるびなす支援学校の方で進められている。今後、協力をお願いしたい。先頃、小出進先生、山口薫先生との惜別。先駆者の思いを我々は引き継いでいきたい。

### (2) 資料確認

### (3) 司会進行 紹介

### (4) 出席者紹介(自己紹介)

## II 県特連知的部会について (p.1)

研究大会実行委員については、本年度は増員を行わない。必要になったときに支援学校職員から増員する。

## III 協議

### (1) H26 事業報告 (p.2 ~ 3)

### (2) H26 収支報告 (p.4)

### (3) H27 事業計画 (p.5 ~ 6)

### (4) H27 予算案 (p.7・H27 研究大会会計は別紙)

質問:繰越金額が異なるが…

事務局:誤って中間報告の繰越金額を表記。訂正したものを第 2 回理事会に提出

### (5) 規則の改正 (p8 ~ 10)

囲みの部分…案を承認

### (6) 九特連・全特連提案者等 (p.11)

小中特研からの本年度九州大会提案者

木花中学校 教諭 …8月5日宮崎ブロック大会にて発表を行う予定

## IV 研究大会実行委員会

別途記入

## V 連絡事項

### ○ 広報担当校 ひまわり支援学校

ホームページの内容について

研究大会の案内等掲載されている。研究大会の急な中止等も前日にホームページにて発表となるため、是非一度ご確認を…

### ○ 負担金について 事務局

負担金の支払いは、研究大会時(前日準備)に持参か、振り込みで。

小中特研からの負担金については、小中特研の事務局から一括納入になっている。

### ○ 文書送付について 事務局

今後、可能な限り、電子メールを利用して文書を届けたい。

電子メールでの受け取り等難しい場合は、郵送にて対応。

## VI 閉会行事

### (1) 副会長あいさつ

研究大会まで残り1ヶ月。協力して準備を進めていきましょう。